



医療法人弘遠会すずかけグループ
天竜すずかけ病院

広報誌 |

発行日：2021(令和3)年4月1日

あずちゃん通信



No. 15
Spring



浜松市西区大山町
東大山・花川堤防にて

令和 3 年度の始まりにあたって

令和 3 年度がスタートしました。

昨年度はコロナに始まり、コロナで暮れた 1 年となりました。そのような状況下において、法人全体での恒例行事についても中止や縮小または実施形態の変更などを余儀なくされました。まず、4 月 1 日に行う法人全体の新入職員オリエンテーションと研修会は、ビデオメッセージを放映する等、リモートでの開催となりました。また、新人歓迎会や 5 月の運動会、夏の納涼会、秋の病院祭、そして年末の大忘年会は中止となり、職員同士の交流も図れずに終わりました。また、各種の研修会やセミナーについても、リモート開催となりました。

今年度は新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種が始まります。全国民が予防接種を受けられるようになるまでには、まだまだたくさんの時間を要しますが、多くの方に予防接種を受けていただくことで、国民の 70 % が抗体を持つようになれば、集団免疫が獲得されとのことです。集団免疫が獲得できれば、新型コロナウイルス感染症は普通の風邪と変わりない程度になることが考えられます。また、全世界では特効薬の研究も進められています。集団免疫が獲得されて特効薬が登場するまでは新しい生活様式を実践し、健康な毎日を送りたいものです。



医療法人弘遠会
天竜すずかけ病院 理事長
たけし たけちから
竹下 力

通所リハビリテーションにおける感染対策について

オゾン装置の導入

感染対策委員会

通所リハビリテーション室では、新型コロナウイルス感染症の予防及びまん延防止のためにオゾン発生装置（2 台）を導入いたしました。

適度な濃度のオゾンが 15 分間隔で空気中に散布され、強力な酸化作用によって空気中の様々な物質を分解するため、殺菌及び脱臭に効果を発揮します。

引き続き、職員一同感染防止対策に万全を期し、地域の皆様に安心して施設をご利用いただくために、努めて参ります。

何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。



毎日たくさんの利用者様を受け入れている通所リハビリテーションでは、新型コロナウイルス感染症予防のために細部にまで力を入れているんだね。



すずちゃん コラム

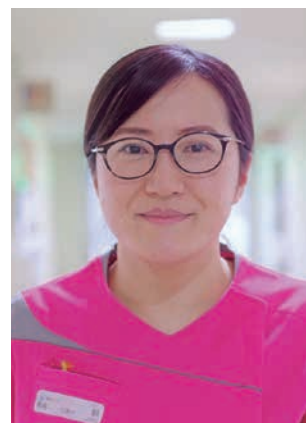
『地域包括ケア病棟の役割と使命』

2019年3月、3階にて『地域包括ケア病棟』を開設致しました。急性期での治療が終了した患者様の受け入れや介護施設・在宅からの緊急時の受け入れなどに対応する病棟として活動を始め、2年が経過しました。

入院中において、看護師・介護福祉士は患者様及びご家族様にとって最も身近な存在になります。入院生活や退院に向けての意思決定の支援や個々の多様なニーズをアセスメントし、退院後の健康管理や療養に関する不安を軽減させるための指導や調整など、多職種と連携を図りながら職員一同サポートしていきたいと考えております。開設したばかりではありますが、地域のために・皆様のためにこれからも全力で努めてまいります。



3階（地域包括ケア）病棟
主任 看護師
なかの みさき
中野 美雪



同
主任 看護師
あおしま えりこ
青嶋 江莉子



Young Focus 『患者さまに寄り添う看護を』

私は回復期リハビリテーション病棟に勤めており、患者さまの状態を把握しながら退院後の生活に向けてのケアをしています。患者さまのリハビリを進めていくにあたり、様々な職種の方が関わっていますが、看護師は他の職種との架け橋になる役割も担っています。退院に向けた目標、生活環境やリハビリの進行具合などで患者さまに必要な支援が変わってきますが、他職種の職員との連携のためにコミュニケーションを積極的に図ることを意識しています。

退院後の生活を安全に過ごすためのケアやご家族さまへの介護指導は、同じ疾患であってもその内容は全く異なるため、日々難しさを感じています。しかし、患者さまを近くで見ている看護師だからこそ、気付けることも多いため、やりがいを感じられる仕事だと思っています。患者さまがリハビリに励んでいくことで回復していく姿を見られるのが回復期リハビリテーション病棟の魅力です。

これからも患者さまが『その人らしい』人生を送るために、患者さまとご家族さまの希望をできるだけ叶えられるよう、チーム全体で支援していきたいと思っております。

4階（回復期リハビリ
テーション）病棟 看護師
いとう まなみ
伊藤 真奈美



〒431-3314
浜松市天竜区二俣町二俣 2396-56
電話：053 (925) 8111 (代)
FAX：053 (925) 8112
電子メール
tenryu@suzukake.or.jp
ホームページ
http://suzukake.or.jp/tenryu/



あなたの笑顔が
わたしたちの喜び

外来診療医 担当表

内科・リハビリテーション科・脳神経内科

		月	火	水	木	金
午前	医師名	竹村 兼成	竹下 力	鈴鹿 知直	田中 弦	大橋 亮洋
	診療時間			9:00 } 12:00		
	コメント	内科全般	漢方の相談	脳神経内科 認知症	内科全般	リハビリ
午後	医師名			大井 政芳		
	診療時間			14:00 } 16:00		
	コメント			第1:認知症 第2:脊 椎 第3:認知症		
備考		【休診日】 土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始 (12/30～1/3)				

栄養ニュース

【“冬”から“春”へ『春野菜パワー』】

体を春へと目覚めさせてくれる春野菜。どのような栄養や特徴があるのか、今回は代表的な春野菜を3つ挙げました。

● ふきのとう

春野菜特有の苦みは心身に刺激を与え、身体機能を活発にすることで体を春へと目覚めさせてくれるのです。

苦みの正体は『植物性アルカロイド』という成分で、春に芽を出すための栄養や冬の害虫等から身を守る為の自己防衛手段として蓄えられているものだそうです。

『植物性アルカロイド』の中には、腎臓のろ過機能を高め、体内の老廃物や有害な物質を排出し、更には肝臓の機能を高める働きを持つものもあります。

冬に溜まった老廃物を排出し、新陳代謝を促すデトックス効果も期待できます。

● 春キャベツ

『ビタミンC』が豊富で、葉っぱ2枚分(100g)で1日における必要量の半分に達するほどです。

また、キャベツ特有の重要な成分として『ビタミンU(キャベジン)』が挙げられます。

胃潰瘍や十二指腸潰瘍の予防、更には傷付いた粘膜の修復や肝臓の機能回復にも効果があるとされています。

キャベツには食物繊維も豊富に含まれているため、便秘の改善や肥満防止等の効果も期待できます。

● たけのこ

ビタミンは少なめですが、『カリウム』・『マンガン』といったミネラルや食物繊維が豊富です。また、旨味成分である『アスパラギン酸』を多く含んでおり、疲労物質である乳酸を早く燃焼させ、エネルギーに変える力を持つと言われていています。

更に『アスパラギン酸』には尿の排泄を促す働きもあり、古代エジプト時代には利尿薬として利用されていたそうです。

**春野菜からパワーをもらって、
冬の体を春仕様にリセットしましょう!!**

栄養科

季節の俳句 (通所リハビリ利用者様より)

竹やぶの 中でウグイス 春告げる

デイの日の めり絵に込めた 春の色

山見れば どこもかしこも 萌葱色

春一番 絵手紙届く 恋の人

散歩道 土筆を見つけ 足止める

編集長の ひ・と・り・ご・と

陽の暖かさが桜の蕾を一段と大きくさせ、春をより強く感じられる今日この頃、天竜すずかけ病院では“11”名の新入職員を迎え入れ、新しい息吹が一層の活力となっております。

新型コロナウイルス感染症の影響によって、生活様式が大きく変容しました。不便を感じる場面が多くなりましたが、その一方『当たり前』である日常の大切さに気付かされる場面もまた、同様に増えてきたように感じます。

その『当たり前』であることに最大限の感謝をしながら、コロナが早急に収束するように祈るばかりであります。

今年度におきまして、地域に寄り添う病院を目指し、皆様のお役に立てるように邁進していく所存です。引き続き変わらぬご愛顧を何卒よろしくお願い申し上げます。